

待ちわびた遊漁解禁！

サホ口湖遊漁解禁

新内のダム貯水池サホ口湖での魚釣りが7月1日解禁となりました。当日は、雨の中解禁を待ちわびていた40人の愛好者が訪れました。

サホ口湖の遊漁期間は、9月30日（水）までの午前6時から午後5時までとなっており、遊漁料は1日券が千円、1漁期券が8千円で、許可証は役場産業課及び釣り場を巡回している管理人が取り扱っています。ルールを守って、安全な魚釣りをお楽しみください。



サクランボとったよ！

新得保育所と新得幼稚園の園児がサクランボ収穫

新得保育所と新得幼稚園の園児が6月24日、町役場南側のサクランボ狩りに訪れました。

この桜の木は新得町と友好都市の提携をしている東根市から寄贈されたもので、毎年実がなる時期に保育所と幼稚園の園児を招いてサクランボ狩りを行っています。園児は、持ち帰るために袋に入れたり、その場で食べたりし、「甘い」「上手に取れた」などわいわいと騒ぎながらサクランボ狩りを楽しみました。



【大会記録更新者】

「2年生男子80㍎」

○谷口悠真（14秒01・新得小）

「2年生男子300㍎」

○谷口悠真（1分1秒30・新得小）

「4年生男女走り幅跳び」

○谷口雄基（3㍎48㍎・新得小）

「5年生男女走り幅跳び」

○辻柊（3㍎54㍎・新得小）

「5年生男女ボール投げ」

○五十嵐翼（53㍎38㍎・走り幅跳び・新得小5年）

「6年生男女ボール投げ」

○菅野未帆（43㍎74㍎・走り幅跳び・屈足南小5年）

「5年生4×100㍎リレー」

○5年新得チーム・ダッシュ

（伊藤優礎・佐藤こころ・植田ゆら・根本健吾）

250人が走る・跳ぶ・投げる

町内3小学校 陸上競技大会

児童の交流や体力の保持増進を目的とした「町小学校陸上競技大会」が6月17日、運動公園陸上競技場で開かれ、新得・屈足・富村牛の各小学生在が参加しました。

この大会は毎年実施されており、児童は保護者らが見守る中、徒競走、リレー、走り幅跳び、走り高跳び、ボール投げの競技を行い、記録に挑みました。



話題のアルバム

元気いっぱい！華麗に披露！

第40回高齢者芸能発表会



町老人クラブ連合会（湯浅勇会長）主催の「第40回高齢者芸能発表会」が6月24日、町公民館にて開催されました。

観客約300人を前に老人クラブやサロンなどで活動するおよそ200人が日頃の練習の成果を披露。

歌謡あり、民謡あり、舞踊ありと様々な芸で会場が盛り上がり始めると、土幌町出身の歌手の戸川よし乃さんがステージに登場し、「すずめは雀」などの歌を披露。ステージを降り会場内を歌いながら握手をして回り、会場は大いに盛り上がっていました。



お年寄りと仲良くふれあい

新得保育所がひまわり荘訪問

新得保育所きりん組（4歳児）の13人が6月22日、養護老人ホームひまわり荘を訪問しました。

幼児たちは「かんぱりマンのうた」、「めだかの学校」を歌い、手遊びの「やきいもグーチャーパー」では利用者とジャンケンをし、「しあわせなら手をたたこう」では握手をしたり、肩たたきをしたりしました。お遊戯の「ハッピーラッキーバースデー」を披露した時は、利用者は楽しそうに踊る姿を眺めていました。

最後に、利用者からメダルとお菓子のプレゼントをもらい、玄関までお見送りもしてもらいました。



楽しく米作りを学ぶ

新得小学校5年生が田植え体験

新得小学校5年生29人が6月11日、共働学舎新得農場を訪れ、総合学習の一環で社会科の米作りの前学習として田植え体験を行いました。

共働学舎では、2年前から米作りを行っており、せっかくなので小学生にも体験してもらおうと招待し、担当の百瀬雄二さんは、「この取組を今後も続けていきたい」と話していました。

児童からは、「泥まみれになったけど楽しかった」、「収穫して食べるのも楽しみ」、「米作りの大変さがわかったからお米を一粒残らず食べるようにする」といろいろな声が聞こえ、今後の授業への意欲も見せていました。

使われなくなった本が新しい持ち主へ

第21回本のリサイクル市

第21回本のリサイクル市が6月12日、町図書館で開催されました。

保存期間2年を過ぎた雑誌や複本の寄贈本などを町民に有効活用してもらおうと毎年この時期に開催している恒例行事となっています。

今年は雑誌、一般書、児童書など1035冊が並びました。

初日は、開館前にも関わらず、約20人が並び盛況ぶりで、2日間を通して97人の利用があり、雑誌を中心として823冊が持ち帰られました。

